

平成30年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

1、法人運営事業

1、理事会、評議員会及び監査の開催状況

日程	場 所	会議名	出席	主 な 内 容
5/14	オアシスセンター	監査会	6人	○平成29年度に係る理事の職務の執行状況及び法人の財産状況について監事による監査を実施
5/24	オアシスセンター	理事会	14人	○平成29年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書承認 ○平成29年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書承認 ○平成30年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ○阿久比町社会福祉協議会の評議員解任候補者の提案 ○阿久比町社会福祉協議会の評議員選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会定時評議員会の開催 ○会長の職務執行状況
6/19	オアシスセンター	定時評議員会	22人	○平成29年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書承認 ○平成29年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書承認 ○平成30年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号
8/17	オアシスセンター	理事会	14人	○阿久比町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款 ○平成30年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催
8/28	オアシスセンター	評議員会	25人	○阿久比町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款 ○平成30年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号
2/18				○阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 (決議の省略の理事会、評議員会)
3/18	オアシスセンター	理事会	12人	○平成30年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第4号 ○阿久比町社会福祉協議会の理事・監事及び評議員の選任に関する規程の一部改正 ○阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所(居宅介護等)運営規程の一部改正 ○平成31年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ○平成31年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○平成31年度福祉基金に係る資金運用計画の承認 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の委員の選任及び解任 ○会長の職務の執行状況
3/26	オアシスセンター	評議員会	25人	○平成30年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第4号 ○平成31年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ○平成31年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算

2、評議員選任解任委員会の開催状況

日程	場 所	出席	主 な 内 容
5/24	オアシスセンター	6人	○評議員の解任：行政協力員会4人、あいち知多農業協同組合阿久比事業部1人、子ども会連絡協議会1人、小・中学校長会1人、役場職員1人、シルバー人材センター1人 ○評議員の選任：行政協力員会4人、あいち知多農業協同組合阿久比事業

		部1人、子ども会連絡協議会1人、小・中学校長会1人、役場職員1人、シルバー人材センター1人
--	--	---

3、役員職員研修

役員職員の資質向上と地域福祉推進のため、視察及び研修を行いました。

日程	場所・参加者	事業名・主な内容
6/26	静岡県森町 6人	あぐいの福祉編集委員研修会 森町社協の社協だよりの発行と編集委員会の関わり、社協だよりの記事の内容と編集方針及び発行回数について研修しました。
7/11	三重県玉城町 27人	先進地社協等視察研修 役員・評議員及び行政職員が、玉木町地域包括支援室（健康・子育て・高齢者・障がい者）の総合相談窓口として運営する仕組みと地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みの2つについて研修しました。
10/23 ～24	長野県茅野市 社協 7人	知多郡民生関係団体視察研修会 社協、民協、共同募金会、行政合同で、長野県茅野市社協を視察し、生活支援コーディネーターの取り組みについて研修しました。

4、福祉サービス苦情解決制度

阿久比町社協が行う福祉サービスへの苦情解決に対応するため、苦情解決責任者（事務局長）、苦情受付担当者（事務局長補佐）、第三者委員（監事）を設置し、愛知県社協運営適正化委員会が開催する苦情解決責任者、苦情受付担当者の研修会に参加しました。

5、諸規程の整備

改正 阿久比町社会福祉協議会定款の一部を改正し、(14)生活支援体制整備事業を加えました。
阿久比町社会福祉協議会の理事・監事及び評議員の選任に関する規程の一部を改正しました。

6、広報等の発行状況（社協ホームページ <http://www.agui-shakyo.or.jp>）

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布し、社協活動を町民へ報告しました。また、社協ホームページで情報提供を随時行いました。

号数	発行日	主な内容
121号	5/1	会員募集、平成30年度事業計画及び予算の概要、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう
122号	8/1	平成29年度決算概要、平成30年度会員加入報告、平成30年度知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式、社会福祉協議会活動状況4月～6月、善意をありがとう、理事・評議員の紹介、あぐいグイグイネット、スポットあぐい
123号	10/1	赤い羽根共同募金、サマーボランティア体験記、あぐいグイグイネット、善意をありがとう、社会福祉協議会活動状況7月～8月
124号	1/15	会長年頭挨拶、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金、社会福祉協議会活動状況9月～12月、地域福祉計画推進ニュース、あぐいグイグイネット、善意をありがとう

7、月例会

社協の運営について正副会長と事務局で、月1回の運営協議を行いました。

開催日 4/13、5/14、6/15、7/13、8/17、9/14、10/15、11/15、12/18、1/17、2/18、3/14

2、地域福祉推進事業

1、社協会員の加入状況（合計件数は、特別～施設会員までの合計）

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

	平成30年度実績		平成29年度実績		前年対比 (会費)
	金額	件数	金額	件数	
特別会員	485,000円	95件 (97口)	520,000円	101件 (104口)	-6.7%
賛助会員	886,000円	443件	932,000円	466件	-4.9%
一般会員	3,244,500円	6,489件	3,262,000円	6,524件	-0.5%
団体会員	213,000円	71件	210,000円	70件	+1.4%
施設会員	10,000円	5件	20,000円	10件	-50.0%
合計	4,838,500円	7,103件	4,944,000円	7,171件	-2.1%

2、地域福祉計画推進事業の状況

(1) 孤立防止ネットワーク会議の参加・企画

地域の学び場「あなたの周りにもいませんか？他人ごとじゃない。大人のひきこもり・社会的孤立について考える」 参加者34人

日程	場所	内容
1/26	中央公民館 301号室	<ul style="list-style-type: none"> ○「あなたの周りにもいませんか？他人ごとじゃない、大人のひきこもり、社会的孤立を考える」 講師 愛知教育大学教職大学院 准教授 川北稔 ○「ひきこもりをしていた頃のお話」 講師 元ひきこもり当事者 2名 ○トークセッション 「あぐいの大人のひきこもり、社会的孤立に対する取り組みについて、今後どのようなことが求められるのか」

(2) 参加ネットワーク会議の参加・企画

住民福祉懇談会 参加者 12人

町民対象に、行政区単位の交流や支え合い活動などの活性化を図るため、住民福祉懇談会を開催し、小地域福祉活動の報告やワークショップを行いました。

日程	場所	内容
2/15	エスペランス丸山	<ul style="list-style-type: none"> ○半田市成岩地区活動報告 ならわ思いやり隊大黒谷聡会長と半田市社協水野あゆみ生活支援コーディネーターより、半田市成岩地区の小地域福祉活動の報告 ○ワークショップ 「2025年に向けて阿久比でどのような取り組みが必要か」をテーマにグループごとに話し合いました。

(3) 担い手育成ネットワーク会議の参加・企画

①あぐいガイガイプロジェクト「粋（いき）なり！オヤジ塾」 参加者17人

団塊の世代の男性を対象に、仲間作りや地域活動の担い手として活動するきっかけづくりとして、粋（いき）なり！オヤジ塾を開催しました。

日程	場所	内容
11/15	オアシスセンター	第1回 健康の秘訣は社会参加にあり！社会参加してあなたも健康になろう 講師 日本福祉大学 末永和也、オヤジ塾OB会
11/22	ふれあいの森	第2回 粋なオヤジは自然好き！あぐいの自然を歩いて知ろう！ 講師 里山観察ボランティア 伊藤佑三
12/6	中央公民館	第3回 粋なオヤジはペーパードリップを嗜む。オヤジのためのコーヒー講座 講師 自家焙煎珈琲丸喜 榊原一芳
12/20	知多半島内各地	第4回 粋なオヤジの社会見学「知多半島のNPO、地域活動バスツアー」 NPO法人もやい、ちたざっくやろう会、大興寺
1/10	中央公民館	第5回 粋なオヤジはそばが好き。オヤジが変われば地域が変わる 講師 あぐいメンズクラブ、阿久比町社協

②あぐいガイガイプロジェクト「おもちゃ病院ボランティア養成講座」 参加者23人

平成28年度にあぐいガイガイプロジェクトで設立した「おもちゃ病院あぐい」の会員減少に伴い、特化型の地域活動への担い手づくりの一環としておもちゃ病院ボランティア養成講座を開催しました。

日程	場所	内容
2/28	中央公民館 201号室	第1回 おもちゃ病院ってなに？作業を体験してみよう！ 講師 おもちゃ病院あぐい
3/14	阿久比町 スポーツ村2階 会議室	第2回 おもちゃの修理を体験してみよう！ 講師 おもちゃ病院あぐい

③子育て支援「あぐいファミリーサポートセンター」援助会員募集支援事業

平成30年10月1日より阿久比町子育て支援課の実施する「あぐいファミリーサポートセンター」の援助会員（ボランティア）募集に際し、協働で担い手募集支援を実施しました。

日程	場所	内容
9/4	阿久比町 スポーツ村2階 会議室	・あぐいファミリー・サポート・センターとは？ ・援助会員の内容について・質疑応答 ※主催は子育て支援課

④地域福祉計画推進事業先進地視察研修 参加者18人

ネットワーク会議委員対象に、地域福祉計画推進のため先進地を視察しました。

日程	場所	内容
2/26	大口町町民活動センター	○大口町町民活動センターによる市民活動の支援について センターには、文化協会、体育協会、子ども会、自治会など119団体、2,000人が登録。年会費を払い、コピー、ロッカーのレンタル、団体のイベントのお手伝いなどのサービスが有料で利用できる。 NPO法人まちなえっと大口は、町の地域協働課と月1回事業について打合せを行い情報共有しながら、センター登録の団体と協働して市民活動を支援している。

3、小地域福祉活動事業の状況

行政区（小地域）を単位とした、見守り活動としてのふれあい訪問や支え合い活動としてのサロンの開催に対し、助成と職員による活動支援を行いました。

実施地区	実施主体	支え合い活動（サロン）	見守り活動（ふれあい訪問）	新規立ち上げ活動
宮津	宮津ふれあいサロン	9回開催 502人参加		
宮津団地	宮津団地ふくしの会	12回開催 453人参加	12回実施 134人訪問	
高根台	高根台友愛委員会	4回開催と 友愛フェスタ 280人参加	2回実施 244人訪問 対象98世帯	
白沢	白沢福祉の会	7回開催 408人参加		サロン立ち上げの打合せ 4回 72人参加
白沢台	白沢台サロン	12回開催 468人参加		見守り活動の立ち上げについてアンケート調査や打合せなどを実施
阿久比団地	阿久比団地小地域福祉みなみ風	12回開催 671人参加	6回実施 97人訪問	
阿久比	へいのみやの会	12回開催 862人参加		
植	植あいあい会	6回開催 698人参加		
大古根	大古根ふれあい会	5回開催 413人参加	12回実施 148人訪問	

4、その他の地域福祉推進事業の状況（ ）は前年度実績

事業名・場所	日程	件数	内容
車いす貸出し事業	通年	58件 (48件)	社協が実施する福祉サービスを紹介するチラシを配布し、高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。

福祉相談活動	通年	60件 (60件)	住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し、相談の対応に努めました。										
			<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>送迎</th> <th>貸付</th> <th>ケアセンター</th> <th>ヘルパー</th> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>13 (12)</td> <td>12 (12)</td> <td>7 (16)</td> <td>9 (3)</td> </tr> </table>	区分	送迎	貸付	ケアセンター	ヘルパー	件数	13 (12)	12 (12)	7 (16)	9 (3)
			区分	送迎	貸付	ケアセンター	ヘルパー						
			件数	13 (12)	12 (12)	7 (16)	9 (3)						
<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>日常生活</th> <th>ひきこもり</th> <th>食品支援</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>1 (1)</td> <td>1 (0)</td> <td>11 (12)</td> <td>6 (4)</td> </tr> </table>	区分	日常生活	ひきこもり	食品支援	その他	件数	1 (1)	1 (0)	11 (12)	6 (4)			
区分	日常生活	ひきこもり	食品支援	その他									
件数	1 (1)	1 (0)	11 (12)	6 (4)									
知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式 (アグビ°アホール)	5/9	5人 1団体	○知多郡社会福祉協議会表彰優良児童生徒 5人 ○知多郡社会福祉協議会表彰優良子ども会 1団体 ○白沢台子ども会										
平成30年度「活動賞」・「100万人会員増強運動特別賞」 (愛知県社協)	9/25	1団体	長年の友愛活動功績に対し、全国老人クラブ連合会より平成30年度活動賞(ボランティア活動)の表彰を受けました。 ○いきいきクラブ福住園高台長寿会友愛クラブ										
第66回愛知県社会福祉大会 (愛知県体育館)	10/30	25人 (21人)	愛知県社会福祉協議会会長感謝 【市区町村社会福祉協議会役員】 ○理事 永井信廣、國島 治 【民生委員・児童委員】 ○知事感謝 吉川英治、塩谷春海、竹内弘行										
第18回知多郡社会福祉大会 (アグビ°アホール)	12/9		知多郡社会福祉協議会主催で、4年に1回、知多郡5町の福祉関係者が集まり、社会福祉事業功労者を表彰しました。また、地域福祉の推進を図るために講演会も行いました。 表彰者(阿久比町関係者) ○理事 永井信廣、高野隆彦、政井宏之、近藤英生、國島 治 ○評議員 竹内比名子、英比 豊、小戎吉幸、安井洋子 講演会 「東浦町の生活支援体制整備事業について」 東浦町社会福祉協議会 局長補佐 高見靖雄 「地域共生社会にむけた地域づくり」 日本福祉大学 学長補佐 原田正樹										

3、ボランティアセンター活動事業

()は前年度実績

1、ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター運営委員会

社協の理事・評議員・民生委員・福祉施設の代表で構成する運営委員会を開催し、ボランティアセンターの運営に係る事業内容等の検討をおこないました。

3/4	アシスタント	○平成30年度事業報告・平成31年度事業計画説明 参加者 10人(5人)
-----	--------	---

(2) ボランティアグループ連絡会議

ボランティアグループ連絡会を開催し、情報交換と連絡調整をおこないました。

6/10	エスパランス丸山	○平成30年度の取り組み・ボランティア 27人17グループ
------	----------	----------------------------------

(3) あぐいグイグイネット（あぐいの福祉に掲載）

年4回、全世帯に配布し、ボランティア活動の啓発と情報提供を行いました。

(4) ボランティア相談の状況

相談件数	相談内容の内訳		
	ボランティアをしたい	ボランティアを求める	相談・照会
26人(14人)	7人(3人)	5人(3人)	14人(8人)

(5) ボランティア登録状況

ボランティアセンター登録（平成31年3月）			ボランティア 活動保険加入状況	ボランティア行事務用保険 加入状況
団体	個人	計		
36団体641人 (35団体617人)	62人 (57人)	703人 (674人)	758人 (691人)	88件

(6) ボランティア団体への助成状況

ボランティア団体に対して活動支援のため、18団体に助成を行いました。

助成要件	(1) ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの団体であること (2) ボランティアグループの会員は、概ね5人以上の団体であること (3) ボランティアグループの活動は、主に阿久比町内で活動する団体であること (4) ボランティアグループの活動実績期間は、1年以上である団体であること (5) ボランティアグループの活動費用として愛知県、阿久比町等から活動助成金を受けていない団体であること (6) ボランティアグループは、企業、学校等に所属していない団体であること (7) その他法人の会長が、助成金の交付の必要があると認める団体であること
7項目	
助成団体	①手話サークルもちっこ、②療育グループどんぐりの家、③ECOMATEホテル、④明るい社会づくり運動知多地区推進協議会阿久比地域、⑤なずなの会、⑥防災ボランティアあぐい、⑦託児ボランティア「ぼけっと」、⑧阿久比メンズクラブ、⑨矢勝川の環境を守る阿久比地区会、⑩あぐいふるさとガイド、⑪どじょっこの会、⑫さくら、⑬子育て支援グループむぎ・むぎ、⑭あるある講座クラブ、⑮ハッピーマジック、⑯おもちゃ病院あぐい、⑰えいび学びーズ、⑱ごんげん山保存会
18団体	

2. ボランティア講座の開催

(1) 傾聴ボランティア養成講座

ボランティア活動に必要な傾聴の理念やコミュニケーションスキルの技法を学び、ボランティア活動の範囲拡大や日常生活で傾聴の技法を活かすことを目的に開催しました。

講座終了後は、受講生の中から傾聴ボランティア「モモの会」が立ち上がり、活動を始めました。

5/31	中央公民館	一般講座 (1回) 内 容 傾聴の基本の研修 講 師 傾聴インストラクター 榊原芳子 参加者 55人
6/28 ～ 8/30	中央公民館、 町内施設	連続講座 (6回) 内 容 傾聴の基本、スキル、傾聴ボランティアの体験談、施設 での現場研修 (阿久比一期一会荘、メディコ阿久比、ハ ーブ内科皮膚科デイサービスセンター) 講 師 傾聴インストラクター 榊原芳子 講 師 半田市傾聴の会ひとしずく代表 丸山陽妃 参加者 14人

(2) 手話フォローアップ講座

手話奉仕員養成講座基礎編修了者を対象にフォローアップ講座を行い、手話の知識・技術の向上と聴覚障害者についての理解を図りました。

6/26 ～ 7/24	オアシスセンター	手話フォローアップ講座 (5回) 手話の知識と技術のスキルアップ研修を行いました。 講 師 島田美和 通 訳 音琴 梢 参加者 7人
-------------------	----------	--

(3) 手話奉仕員養成講座入門編

9/11 ～ 2/19	オアシスセンター	手話奉仕員養成講座入門編 (20回) 手話の技術の習得と聴覚障害者についての理解を図ることを目的に行いました 修了者 8人 (9人)
-------------------	----------	--

(4) 精神障害者居場所事業「さざなみカフェ、あぐいで楽しく集まろう会」

町内在住の精神障がいの方が、気軽に立ち寄り安心して過ごす居場所として開催しました。

4/12 ～ 3/15	オアシスセンター	4/12 さざなみカフェ① 参加者 13人 (当事者3人、家族会6人、サポーター3人、 関係者1人) 5/18 あぐいで楽しく集まろう会「転がすだけ！スリッパ卓球」 参加者 19人 (当事者7人、家族会1人、サポーター6人、 関係者5人) 6/14 さざなみカフェ② 参加者 11人 (当事者3人、家族会4人、サポーター3人、 関係者1人) 7/20 あぐいで楽しく集まろう会「地域活動支援センターをのぞいてみ よう」 参加者 17人 (当事者5人、家族2人、サポーター7人、関 係者3人) 8/09 さざなみカフェ③ 参加者 17人 (当事者8人、家族会4人、サポーター3人、 関係者2人) 9/21 あぐいで楽しく集まろう会「カラーセラピーと簡単プルプル
-------------------	----------	---

		<p>おやつ」</p> <p>参加者 24人(当事者10人、家族3人、サポーター7人、関係者4人)</p> <p>10/11 さざなみカフェ④</p> <p>参加者 14人(当事者5人、家族会4人、サポーター3人、関係者2人)</p> <p>11/16 あぐいで楽しく集まろう会「マイ広告“POP”を作ろう」</p> <p>参加者 23人(当事者10人、家族1人、サポーター6人、説明会参加者1人、関係者5人)</p> <p>12/13 さざなみカフェ⑤</p> <p>参加者 11人(当事者3人、家族会4人、サポーター2人、関係者2人)</p> <p>1/18 あぐいで楽しく集まろう会「正月あそびで初笑い！」</p> <p>参加者 18人(当事者6人、家族2人、サポーター7人、関係者3人)</p> <p>2/14 さざなみカフェ⑥</p> <p>参加者 19人(当事者7人、家族会7人、サポーター3人、関係者2人)</p> <p>3/15 あぐいで楽しく集まろう会「紙芝居で遊ぼう！」</p> <p>参加者 14人(当事者6人、家族1人、サポーター7人)</p>
--	--	--

(5) 「あぐいで楽しく集まろう会」サポーター説明会

精神疾患のある方や、家にひきこもりがちの方が気軽に集まれる場「あぐいで楽しく集まろう会」の運営に協力するサポーター向けの説明会を開催しました。

11/16	おアシセンター	<p>○説明会</p> <p>あぐいで楽しく集まろう会の紹介</p> <p>精神障がい、病気の概要</p> <p>講師 一ノ草病院 精神保健福祉士</p> <p>当事者からの話し</p> <p>○あぐいで楽しく集まろう会第20弾の参加</p> <p>参加者 15人</p>
-------	---------	--

3、福祉教育の推進

(1) 福祉実践教室 参加者のべ数 658人

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、体験を通して福祉への理解を図りました。

6/27	おアシセンター	福祉実践教室担当者会議
10/4	英比小学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ体験 参加者 4年生 69人(4年生 80人)
10/9	英比小学校	盲導犬体験会 参加者 4年生 69人(4年生 80人)
10/10	南部小学校	車いす、手話、点字、高齢者擬似体験 参加者 4年生 62人(4年生 77人)
10/22	東部小学校	手話、車いす、点字、ガイドヘルプ、高齢者擬似体験 参加者 4年生 122人(4年生 114人)

10/31	英比小学校	聴覚、視覚障害の方との交流会 参加者 4年生 69人 (4年生 80人)
11/9	草木小学校	車いす、手話、点字体験 参加者 4年生 37人 (4年生 47人)
12/7	阿久比中学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ、高齢者擬似体験、精神障害理解、感覚の違い (脳のしくみ) 参加者 1年生 230人 (1年生 232人)

(2) サマーボランティアスクール

夏休みに中学・高校生が施設でボランティアを体験し、福祉への理解を図りました。

7/30	阿久比一期一会荘ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 3人 (4人)
7/31	パスピ・98ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人 (4人)
8/1	福住苑ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人 (4人)
8/2	ハーブゆいまあるふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人 (4人)
8/6	もちの木園ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人 (0人) *平成29年度は、台風5号の影響で中止

4、地域の多様な団体との交流

(1) 第14回阿久比町ボランティア交流会

ボランティア交流会の実行委員会を設け、実行委員と打合せ会を4回行い、2月16日にボランティア交流会を開催しました。

2/16	エスパランス丸山	ボランティアグループの情報交換を目的に、名刺交換ゲームを通じて参加者同士の交流や話し合いをおこないました。 参加者 51人 15グループ
------	----------	---

(2) 平成30年度知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会ボランティア研修会

12/15	とこなめ市民交流センター	講演 「東京パラリンピックの観かた ～車いすバスケットボール編」 講師 東海北陸車椅子バスケットボール連盟 前川信親氏 参加者 4人 (10人) 主催 知多ブロック社協連絡協議会 (幹事：常滑市)
-------	--------------	--

5、災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座 参加者 21人

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い、災害ボランティアコーディネーター修了者17人の人材育成を図りました。

10/6 ～ 1/20 4回	東浦町福祉センター	10/6 「地域ぐるみで命を守る」 講師 近藤ひろ子 「災害図上訓練 (DIG)」 講師 防災ボランティアあぐい 11/17 「耐震化と家具転倒防止」 講師 たくみ設計室 鈴木啓之 「避難所開設訓練 (HUG)」 講師 防災ボランティアあぐい
-------------------------	-----------	--

		12/15 「自主防災会活動活性化演習」 講師 東浦防災ネット 「要配慮者への支援について」 講師 半田保健所健康支援課 1/19 「災害ボランティアセンターについて」 講師 東浦町社協職員、東浦町防災ネット 「災害ボランティアセンター立ち上げ体験」 講師 防災ボランティアあぐい 主催 阿久比町・阿久比町社協、東浦町・東浦町社協 協力 防災ボランティアあぐい・東浦防災ネット
--	--	---

6、声の広報の発行

「声の広報ボランティアあいうえお」が、社協広報、町広報をCDに音訳し、「声の広報」として視覚障がいの方へ情報提供しました。

利用者3人(3人) ボランティア11人(11人)

4、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会、民生委員児童委員協議会等の協力で共同募金運動を実施しました。

	平成30年度実績	平成29年度実績	前年対比
戸別募金	3,364,838円	3,450,349円	-2.5%
職域募金	101,002円	121,098円	-16.6%
街頭募金	104,045円	131,416円	-20.8%
学校募金	62,961円	72,730円	-13.4%
法人募金	655,500円	656,000円	-0.1%
預金利息等	12円	16円	
合計	4,288,358円	4,431,609円	-3.3%

街頭募金

社協役員、評議員及び共同募金委員の協力をいただき、街頭募金活動をおこないました。

10/6 アピタ阿久比店、カーマ阿久比店、ピアゴ阿久比北店

11/17、18 産業まつり会場

18日は、ボーイスカウト、あぐいタイボキッズクラブの協力もいただきました。

12/22 アグルマーケット会場

(1) 共同募金の普及啓発事業

()は前年度実績

地域活動現場 見学バスツアー (知多半島内の NPO法人)	11/21	地域活動の現場を見学し、地域活動への関心を図りました。 NPOりんりん「りんごびあ」 子ども食堂、子どもの学習支援活動 社会福祉法人むそう「アートスクエア」 障害があっても特性に合わせ、自分の住みたいまちで自分らしく暮らす活動 NPO PaKaPaKa 発達障害児とその家族へのケア、ピアサポート活動 参加者 11人(15人)
--	-------	--

介護者教室 講演会 (オアシスセンター 集会室)	2/15	<p>若年性認知症を知ろう！</p> <p>高齢者の認知症と比べ、理解や対応が不十分な若年性認知症への理解を図るため、専門職や当事者による講演会を開催しました。若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症の総称で、全国で約37,000の方が発症され、発症年齢の平均は51.3歳とされています。</p> <p>講師 愛知県若年性認知症総合支援センター 山口喜樹 当事者 山田真由美 名古屋市認知症相談支援センター 鬼頭史樹</p> <p>参加者 56人 (30人)</p>
-----------------------------------	------	---

(2) 共同募金の老人福祉活動

いきいきクラブ 友愛活動助成 事業	通年	<p>各地区のいきいきクラブが、いきいきクラブ会員及び地域住民対象に行う社会的孤立防止のサロン活動、訪問活動、独自活動(地域課題解決に係る活動)などの「いきいきクラブ友愛活動」に助成及び職員による活動支援を行いました。</p> <table border="1" data-bbox="555 898 1394 2007"> <thead> <tr> <th>クラブ名</th> <th>サロン活動</th> <th>訪問活動</th> <th>独自活動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いきいきクラブ宮津長寿会</td> <td></td> <td>2回実施 34人訪問 友愛部会3回 班長会2回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>いきいきクラブ宮津山田達者会</td> <td>つどい 12回開催 722人参加 お話し会 10回開催 242人参加</td> <td>5回実施 40人訪問</td> <td>お助けマン活動 28回実施 132人参加</td> </tr> <tr> <td>福住いきいきクラブ福寿会</td> <td>11回開催 681人参加</td> <td></td> <td>刃物砥ぎ活動 3回実施 71人参加</td> </tr> <tr> <td>いきいきクラブ福住園高台長寿会</td> <td>サロン 23回開催 680人参加 健康体操 12回開催 96人参加</td> <td></td> <td>刃物砥ぎ活動 11回実施 160人参加</td> </tr> <tr> <td>いきいきクラブ坂部長寿会</td> <td>11回開催 247人参加</td> <td></td> <td>城山保育園児との交流 12回実施 211人参加</td> </tr> <tr> <td>棕岡いきいき長寿会</td> <td>10回開催 473人参加</td> <td>5月より随時 12人見守り 2回訪問 24人訪問</td> <td>刃物砥ぎ活動 3回実施 73人参加</td> </tr> <tr> <td>矢口いきいきクラブ</td> <td>12回開催 499人参加</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	クラブ名	サロン活動	訪問活動	独自活動	いきいきクラブ宮津長寿会		2回実施 34人訪問 友愛部会3回 班長会2回		いきいきクラブ宮津山田達者会	つどい 12回開催 722人参加 お話し会 10回開催 242人参加	5回実施 40人訪問	お助けマン活動 28回実施 132人参加	福住いきいきクラブ福寿会	11回開催 681人参加		刃物砥ぎ活動 3回実施 71人参加	いきいきクラブ福住園高台長寿会	サロン 23回開催 680人参加 健康体操 12回開催 96人参加		刃物砥ぎ活動 11回実施 160人参加	いきいきクラブ坂部長寿会	11回開催 247人参加		城山保育園児との交流 12回実施 211人参加	棕岡いきいき長寿会	10回開催 473人参加	5月より随時 12人見守り 2回訪問 24人訪問	刃物砥ぎ活動 3回実施 73人参加	矢口いきいきクラブ	12回開催 499人参加		
クラブ名	サロン活動	訪問活動	独自活動																															
いきいきクラブ宮津長寿会		2回実施 34人訪問 友愛部会3回 班長会2回																																
いきいきクラブ宮津山田達者会	つどい 12回開催 722人参加 お話し会 10回開催 242人参加	5回実施 40人訪問	お助けマン活動 28回実施 132人参加																															
福住いきいきクラブ福寿会	11回開催 681人参加		刃物砥ぎ活動 3回実施 71人参加																															
いきいきクラブ福住園高台長寿会	サロン 23回開催 680人参加 健康体操 12回開催 96人参加		刃物砥ぎ活動 11回実施 160人参加																															
いきいきクラブ坂部長寿会	11回開催 247人参加		城山保育園児との交流 12回実施 211人参加																															
棕岡いきいき長寿会	10回開催 473人参加	5月より随時 12人見守り 2回訪問 24人訪問	刃物砥ぎ活動 3回実施 73人参加																															
矢口いきいきクラブ	12回開催 499人参加																																	

みんなの敬老会 (アグビアホール)	9/9	町いきいきクラブ連合会で実行委員会を設け、企画・運営をおこない、70歳以上の方を対象に開催しました。当日は、100歳の方2人を表彰し、日本舞踊、和太鼓、よさこい、健康体操、吹奏楽演奏のアトラクションで長寿を祝い、参加者450人全員へ共同募金の配分金で購入した記念品を贈呈しました。
いきいきクラブ 社会奉仕活動 (町内)	9月	町いきいきクラブ連合会主催で、いきいきクラブが各地区の公民館や公園等で社会奉仕の清掃活動を行いました。 参加者のべ数 1,071人
いきいきクラブ 連合会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 61クラブ 3,808人 (61クラブ 3,811人)

(3) 共同募金の障がい児・者福祉活動

第38回障がい者大運動会 (スポーツ村陸上競技場)	10/14	身体障害者福祉会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会、もちの木園、アンカレッジが参加し、阿久比高校生、日本福祉大学生、民生委員児童委員障がい者部会の協力で、玉入れ競技など7つの種目をおこないました。 147人(0人) ※平成29年度は、雨天のため中止しました。
身体障害者福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 122人(139人)
手をつなぐ育成会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 43人(48人)
精神障害者家族会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 11人(10人)

(4) 共同募金の児童・青少年福祉活動

一人親家庭レクリエーション会 (ラグナシア)	8/26	夏休み、町内の一人親家庭(母子・父子家庭)を対象に日帰りバス旅行を企画し、蒲郡市のラグーナテンボスラグナシアへ行き楽しく交流しました。 参加者 20人8世帯(17人) ※町母子寡婦福祉会協力(参加者2人)									
福祉協力校活動推進事業	通年	南部小学校、阿久比中学校、阿久比高校を福祉協力校に指定、福祉教育の支援助成を行いました。									
要保護・準要保護家庭児童生徒支援事業	通年	学校主催の修学旅行・キャンプ等に参加した要保護・準要保護家庭の児童生徒に助成しました。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>修学旅行</th> <th>キャンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校</td> <td>13人 (19人)</td> <td>12人 (14人)</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>19人 (18人)</td> <td>19人 (16人)</td> </tr> </tbody> </table>		修学旅行	キャンプ	中学校	13人 (19人)	12人 (14人)	小学校	19人 (18人)	19人 (16人)
	修学旅行	キャンプ									
中学校	13人 (19人)	12人 (14人)									
小学校	19人 (18人)	19人 (16人)									
子ども会連絡協議会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ1,865人(24クラブ 1,596人)									
母子寡婦福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 51人(52人)									

(5) 共同募金の地域福祉推進活動

送迎サービス	通年	移動に車いすが必要な方の外出支援のため、車いすごと乗れる福祉車両の貸出と運転ボランティアの派遣を調整しました。											
●平成30年度利用状況 月平均利用 4.1回 (6.0回)													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ボラ	3	3	2	2	1	1	3	2	3	3	2	3	28
貸出	0	0	1	0	3	2	2	4	5	3	1	1	22
合計	3	3	3	2	4	3	5	6	8	6	3	4	50
利用者登録 17人 (14人)、ボランティア登録 7人 (9人)													
生活困窮者等緊急食品支援事業	通年	NPO法人セカンドハーベスト名古屋と協力し、町内在住の生活困窮家庭に緊急食品の支援を行いました。9世帯 11件											
遺族会支援活動事業	通年	活動支援と活動費を助成しました。100人 (105人)											

(6) 共同募金の地域歳末助け合い活動

歳末見舞金の配分	1月	町内在住の生活保護世帯に、歳末見舞金を配分しました。18世帯 (23世帯)
----------	----	---------------------------------------

5、資金貸付事業 (生活福祉資金貸付・くらし資金貸付)

(県社協受託事業)

低所得で、生活困難な世帯に資金貸付相談を行いました。

①相談状況

	平成29年度	平成30年度
相談件数	12件	10件
生活福祉資金	12件	10件
くらし資金	0件	0件
照会	0件	0件

②貸付状況

	平成29年度		平成30年度		未償還状況	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	未償還額
生活福祉資金	2件	245,000円	3件	2,710,000円	14件	4,550,629円
緊急小口資金	1件	70,000円	2件	106,000円	5件	761,837円
教育支援資金	1件	175,000円	1件	2,604,000円	5件	1,385,082円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円	4件	2,403,710円
くらし資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円

6、居宅介護事業

1、訪問介護事業（介護保険事業）

介護の必要な高齢者のための訪問介護サービスとして、ホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

訪問介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護時間	30.0	37.5	20.0	62.0	51.0	40.0	48.0	43.0	35.0	45.5	51.5	71.5	535.0
訪問介護利用者(人)	2	4	4	4	4	4	4	4	4	5	6	8	53

2、介護予防・日常生活支援総合事業（平成29年4月から実施）

介護保険で要支援、事業対象者と認定された高齢者で、日常生活に支援が必要な方へ、ホームヘルパーが訪問し、家事援助等のサービスを提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問時間	85	80	73	72	73	70	84	75	76	81	95	76	940
利用者(人)	17	17	16	16	16	17	17	16	17	19	18	16	202

7、居宅介護支援事業

要支援・要介護に認定された高齢者には、ケアプラン・介護予防ケアプランを作成し、事業対象者に認定された高齢者には、介護予防ケアマネジメントを行い、在宅で自立した生活が続けられるように支援及び毎月モニタリング訪問を実施しました。

ケアプラン、介護予防ケアプラン及び介護予防ケアマネジメント作成の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン(件)	19	18	20	20	20	20	20	19	19	19	18	18	230
予防支援プラン(件)	8	10	10	11	11	11	11	10	10	10	10	10	122
予防ケアマネジメント(件)	18	16	17	18	17	17	17	17	18	17	17	16	205
合計(件)	45	44	47	49	48	48	48	46	47	46	45	44	557

8、障がい者福祉サービス事業

在宅の障がい児・者の生活支援のため、障がい者世帯にホームヘルパーを派遣する居宅介護（身体介護・家事援助）については、8月から12月に利用者があり、訪問して在宅で自立した生活が続けられるように支援しました。

居宅介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護時間	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.5	4.5	4.5	1.5	0.0	0.0	0.0	19.0
利用者(人)	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	5

9、心配ごと相談事業

民生委員・児童委員、人権擁護委員、行政相談員が、心配ごと相談所で、日常生活上の困りごとの相談助言を行いました。（第1、3木曜日 午前9時30分～11時30分）

①心配ごと相談所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数（日）	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	21
相談件数（件）	2	2	2	2	3	2	1	1	0	0	2	1	18
内訳	生活・仕事												0
	家族・離婚		1			1		1			1		4
	人権・法律												0
	住宅・土地				1		1						2
	財産・相続	1						1				1	3
	苦情・その他	1	1	2	1	2	1						1

②心配ごと相談事業年度別実績

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談者(人)	10	11	18

10、基金運営事業

平成30年度の福祉基金への寄付金は、16件、450,911円でした。福祉基金は、昭和61年度に設置した基金で、基金の果実は社協事業の財源となっています。

①福祉基金の月別寄付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付件数	1	3	2	0	1	1
寄付金額	25,000円	3,238円	45,409円	0円	7,552円	5,000円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	0	1	3	1	1	2	16
寄付金額	0円	23,212円	63,900円	28,200円	10,000円	239,400円	450,911円

②福祉基金累計積立額年度別実績（平成31年3月末現在）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
基金積立累計額	121,249,152円	121,670,624円	122,083,624円

11、日常生活自立支援事業

日常生活自立支援とは、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者で、判断能力が不十分なため、金銭管理や書類の管理に不安のある方に対して、福祉サービスの利用に関する援助や福祉サービス利用に伴う日常的な金銭管理・日常生活に必要な事務手続・通帳や印鑑などの保管を行い、在宅で安心して暮らせるように支援する事業です。

具体的な支援内容は、毎月、管理している通帳から出金し、生活支援員や専門員が、当該世帯を訪問して生活費を届けたり、ホームヘルパーやデイサービスなどの福祉サービス等の利用料を支払ったり、日常生活に関しての相談助言などを行いました。

日常生活自立支援事業を利用されている世帯は、次のような状況となっています。

(平成31年3月末現在)

障害区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
件数	0件	2件	1件	3件

権利擁護サポーター講座

認知症、知的障がい、精神障がいがあっても、住み慣れた地域で自分らしく生きていくことをお手伝いする制度である成年後見制度や日常生活自立支援事業の基本的な知識を学び、制度や事業に協力するサポーターを養成することを目的に知多地域成年後見センター、知多半島内の社会福祉協議会が協力して権利擁護サポーター講座を開催しました。

9/7 ～ 11/16	中央公民館、 オアシスセンター	① 9/07 地域でできること 参加者 22人 ② 9/14 インタビューゲーム 参加者 19人 ③ 9/21 障がい等理解 参加者 17人 ④ 9/28 日常生活自立支援事業の概要と実態 参加者 20人 ⑤ 10/5 成年後見制度の概要と実態 参加者 17人
-------------------	--------------------	--

	⑥ 10/12 先輩の声 参加者 19人 ⑦⑧10/15～11/9 同行実習（支援者の利用支援の現場で研修） ⑨ 11/16 ふりかえり 参加者 21人 主 催 知多地域成年後見センター 協 力 知多半島内社会福祉協議会
--	--

12、生活支援体制整備

平成30年10月1日より町から生活支援体制整備事業を受託し、社協に生活支援コーディネーターを配置しました。生活支援コーディネーターは、高齢者のための生活支援の担い手養成や発掘、地域資源の開発やネットワーク化などを行います。

平成30年度は、地域に積極的に出かけ“集いの場マップ”を作成しました。また、地域の福祉を支える“居場所”や“サービス”及び“人材”などの「阿久比の宝物」を取材し、社協ホームページに随時掲載し紹介しました。

“集いの場マップ” 高齢者の皆さんが外出し、運動をすることで、介護予防効果を高め、地域の皆さんとお話することにより住民同士の“つながり”の輪ができるようになることを目的に地域にある集いの場の情報を学区ごとにまとめました。

活動状況	会議、打合せ	訪問、取材 (サロンや宅老所等)	視察、研修	相談
回数、件数	51回	91回	7回	1件

13、その他

1、平成30年7月西日本豪雨被災地災害ボランティアセンター支援

平成30年8月20日（月）～22日（水）、広島県呉市災害ボランティアセンター天応サテライトに職員を派遣しました。現地災害ボランティアセンターのボランティア活動に参加し、被災家屋の片付け、清掃、災害ボランティアセンターの運営支援等を行いました。

2、日本福祉大学サービスラーニングの受入れ

平成30年8月15日（水）～9月18日（火）の間で8日間、日本福祉大学生4名のサービスラーニングの受け入れを行いました。サービスラーニングとは、学生が実際に社会活動を通して、社会性及び市民性を獲得することを目的にフィールド実践演習を行うことです。町内の小地域活動のサロンや訪問活動及び子ども会の活動などに参加し、住民同士の支えあい活動や、さまざまな地域資源について学習してもらいました。

3、行政が行う会議等へ参加・協力

行政が行う様々な会議へ出席し、協力しました。

(1) 阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議へ出席

阿久比町地域包括ケアシステム構築のための健康介護課所管の会議に出席しました。

- ①医療・介護連携部会 5/17、7/5、9/27
- ②認知症施策部会 6/14、10/10、1/30
- ③生活支援・介護予防部会 7/27、11/19、1/10

(2) 阿久比町障がい者自立支援協議会の会議へ出席

阿久比町障がい者自立支援協議会に協力するため、住民福祉課所管の会議に出席しました。

- ①全体会 5/31、6/13、10/17、1/31、2/13
- ②子ども部会 7/26、1/22
- ③大人部会 8/7、11/9、1/29
- ④地域移行地域定着支援ワーキンググループ 11/2、1/29

(3) 阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会へ出席

社会教育課所管の会議に出席しました。

阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会 5/25

4、福祉団体の事務局

福祉団体の事務局として、団体の事務や行事のお手伝いなど年間を通じて様々な支援を行いました。

【福祉団体】(順不同)

- 1、いきいきクラブ連合会
- 2、子ども会連絡協議会
- 3、身体障害者福祉会
- 4、手をつなぐ育成会
- 5、遺族会
- 6、母子寡婦福祉会
- 7、精神障害者家族会